

令和8年度島根県立大学人間文化学部
3年次編入学試験 一般選抜
保育教育学科 小論文問題 出題意図

2025年10月実施

出題の意図

この出題を通じて、以下の観点を中心に、受験者が保育教育学科のアドミッションポリシーの示す「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を有しているかを評価する。

- ① 筆者の見解として以下の点を踏まえて読み取れているか(読解力、理解力)
 - 家族が「子どもの引きこもり」などの解決できない問題を抱えるとき、家族関係(特に夫婦関係)が限界に達しており、解決には家族関係を土台からつくりかえる構造改革が必要である。
 - 構造改革を行うには、愛情やはぐくみなどの言葉によって、家族の関係を心理学的に解釈するのではなく、支配、力などの言葉によって、政治学的に解釈することが必要である。
 - 構造改革とは、家族関係を政治学的に解釈したうえで、コミュニケーションを通じて家族関係に変化を引き起こすことである。
- ② 教育者を目指す立場から、家族関係を捉える自分の視点を明確に提示し、論じることができるか(発想力)
- ③ 自らの考えを論理的で明快な文章で表現することができるか(論理的思考力、文章表現力)